

# 初の国内発生を確認



発行所  
山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12  
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2009  
Yamagata Shimbun

2009年  
5月16日(土)  
発行

速電  
報版子

購読申し込み  
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた  
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mobileやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を  
ご覧ください。

新 型  
インフル

## 神戸の高3、渡航歴なし 人から人の感染拡大の恐れ



国立感染症研究所 11日、東京都新宿区で共同通信社へりから

厚生労働省は十六日、神戸市東部の県立高校に通う三年の男子生徒(17)について、国立感染症研究所の確定検査の結果、新型インフルエンザ感染が確認されたと発表した。国内で新型感染が判明したのは五人目。これまでの四人が水際で見、隔離されたのと異なり、国内での発生が確認された初のケースとなる。

同じ高校の二年生の男子(16)と女子(16)の二人も神戸市の詳細(PCR)検査で新型陽性が出たため、厚労省が確定検査。三人とも海外渡航歴がなく、厚労省は人から人への感染が国内で広がっている恐れがあると、接触者の状況を確認するため担当者を現地に派遣した。

国の行動計画は「海外発生期」から「国内発生早期」に移行。日本でもウイルスまん延の危機が差し迫っている現状が浮き彫りになった。

厚労省などによると、男子生徒は十六日未明、自宅から市内の感染症指定医療機関に入院した。十一日に悪寒を訴え、十二日に三七・四度の発熱。簡易検査でA型陽性となり、神戸市環境保健研究所で詳細検査をした結果、新型の陽性反応が確認された。十五日時点でせきはあがるが、熱は三六度台に下がった。